



Frequently Asked Questions EGA と GGF の合併

Q1. 合併の進行状況は?

A1. 2006年6月26日、EGAとGGFは、合併に向けた最終的な合意書に署名しました。これに基づいてOpen Grid Forum(OGF)が設立されます。

Q2. この名称にした理由は?

A2. この名称は、グリッドの採用を加速するためには、グリッド・コミュニティーや分散コンピューティング・コミュニティー全般に及ぶ強力な協力関係を構築することが重要であるという認識を反映したものです。この名称は、グリッドの設計者、構築者、ユーザー、ソリューション・プロバイダから成る、私たちの国際的なグリッド・コミュニティーをイメージして付けられました。

Q3. 新しい団体が目指すことは?

A3. 私たちが目指すのは、より早く成果を公開し、より明確な形で関係者全員とコミュニケーションを図り、より効果的な仕方で他の標準化団体と連携することです。EGAとGGFの成功の原動力となった人材の基盤と、それらの人々の関与の度合いを維持することにより、OGFは、早い段階で目標とする成果を挙げることができるようになるはずです。

Q4. 新しい団体のリーダーは?

A4. GGFの前議長であるマーク・リネシュ(Mark Linesch)氏が、最初の会長兼CEOとなってOGFをリードしていきます。氏は、間もなく設立される理事会の指針とサポートを得つつ、この団体のリーダーシップ全体の責任を負います。

Q5. 新しい団体が成功するための鍵となる特性は?

A5. OGF は、私たちが 1 つの組織としてともに前進するために、EGA と GGF の最良の特性を組み合わせた団体です。EGA の長所は、企業に関する専門知識を持っている点や短期的かつ実際的な成果に焦点を当てている点などが挙げられます。GGF に関しては、グリッドに関する調査研究、ベスト・プラクティス、標準仕様策定においてオープンで協調的なアプローチを取っている点などです。

合併移行の期間中、私たちは GGF と EGA の何百という会員を調査し、そこから市場にとって必要な団体のあり方に関して明快で説得力のある回答を得ました。回答者の 80 パーセントを超える会員が、自分たちが参加するにはオープン・スタンダードのサポートが不可欠であると指摘しています。また、これらの回答者は、新しい団体がグリッドの採用促進に特に力を注ぐことを望んでいます。そのためには、コミュニティから主要な法人会員や個人会員を集め、よりの確に方向性を示し、優先度の高い先進的な取り組みを追求する必要があります。企業、学術分野、政府機関それぞれにとっての利益をうまく結び付けられる可能性についても、回答者から大きな期待が寄せられています。また、会員が貢献して影響を及ぼすことができるように、オープンで民主的なプロセスに基づいた、率先して協調できる環境での活動が重要であることも挙げられています。

Q6. OGF は世界的な規模で活動するのか?

A6. OGF は地域活動を行う機能を持ち、世界中の新規および既存のグリッド関連団体と協調するための提携プログラムが設けられることとなります。このように世界中に拠点を展開することで、OGF は各地域の国、文化、組織の状況を考慮した取り組みが容易になります。最初の地域活動の機能として、欧州と日本で活動が始まります。そこでは、それぞれの地域の活動を担当するために副会長が任命され指揮を取るようになります。

Q7. GGF と EGA の技術ワーキンググループ、それぞれのこれまでの作業、進行中の作業はどうなるか?

A7. すべての技術作業が継続される予定です。今後、各ワーキンググループが見直され、現在のワーキンググループの設立趣意書の下で活動が継続されるか、あるいは複数の活動が 1 つにまとめられることとなります。

既に公開されている仕様書は、たとえば「OGF OGSA」や「OGF 参照モデル」のように、新しい団体の名前で引き続き入手できるようになります。

Q8. 新しく合併した団体の次のマイルストーンは?

A8. 2006年2月の合併に関する意思表示^(*)から、EGAとGGFは合併計画を実行することに懸命に取り組んできました。新しい団体の法的な設立も含めて、OGFが合併と統合を完了するのに、この夏いっぱいにかかる見込みです。実行すべき項目としては、理事会や通常の活動におけるリーダーシップの確立、現在の会員の新しい団体への移行と新規会員の募集、活動計画と優先事項の策定とその手直し、などがあります。

(*1) EGAとGGFでは会員向けに2006年2月に合併に関する意思表示(Letter of Intent)をおこなっています。

Q9. 新しい団体の会員綱領は?

A9. OGF会員として、法人会員と個人会員の2つが設けられることとなります。法人会員は、スポンサーとして従業員や関連会社を積極的に参加させることによって、私たちのミッションを成功させる点で貢献します。所属する組織が法人会員でない場合は、個人会員として参加できます。個人会員もそれぞれの専門知識を出し合い、OGFのあらゆるレベルの活動に積極的に参加し貢献することができます。

すべての会員は(法人会員と個人会員の両方とも)、新しい団体のすべての活動に参加することができます。これには、ワーキンググループのリーダーになることや、エリアディレクタ、副会長、さらには全会員から選出される理事などの指導的立場へ推薦される資格を有することも含まれます。

Q10. 会員は新しい団体に参加するにあたって、どのような点に期待をしてよいのか?

A10. OGFは、法人会員と個人会員からの要求をバランスよく取り入れ、主要な関係団体や国際的なグリッド・コミュニティから幅広い参加と委任を得られるような、結果に結びつく形の目標を作り出していきます。私たちは、新しい団体を「草の根」型の参加が可能で、それを推進するものにし、また、引き続き包括的なトピックを追い、技術的な意味での能力主義を推進するものにしようと考えています。この団体が健全なものとなり、成果をタイムリーに公開していくためには、管理、運営、監督といったリーダーシップが重要な役割を果たします。私たちは、適切なバランスを取りながら、信頼と尊重の文化に根ざして新しい団体のすべてのレベルで実りの多い対話を引き出すことを目指しています。

Q11. EGAとGGFの現在の会員は自動的に新しい団体の会員になるのか?

A11. はい。EGAとGGFの現在の会員はすでに新しい団体の会員になっています。法人会員には、移行の詳細と、会員資格の様々な参加レベルで得られる特典の概要

を説明した e-mail が数週間後に送られます。個人会員の方々には、Web サイトから登録を行うことで会員であることを確認し、プロフィールの更新を行い、会員特典を得られるよう資格を有効にさせていただきようお願いします。

Q12. OGF はエンド・ユーザーが新しい団体に加入するように積極的に働きかけるのか？

A12. 私たちのミッションを支持していただく点で、エンド・ユーザーは、OGF が積極的に関わりを持つ必要のある重要なコミュニティです。OGF は、エンド・ユーザー組織が、法人会員として、私たちのグループの活動のコントリビューターとして、諮問委員会のアドバイザーとして、またこの団体全体を通してのリーダーとして参加できるように積極的に推進していきます。

Q13. 詳細な情報はどこから入手できるのか？

A13. 会員になる方法の詳細や、質問やコメントはOGF Webサイト www.ogf.org から入手できます。